

## 2021年3月期 第3四半期 財務諸表の概況 (非連結)

2021年2月10日

会社名 株式会社イオン銀行  
 代表者 代表取締役社長 新井 直弘  
 問合せ先責任者 取締役兼執行役員 黒田 隆

URL <http://www.aeonbank.co.jp/>

TEL (03)5280-6502

特定取引勘定設置の有無 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	126,483	△13.7	4,461	△59.8	2,375	△69.5
2020年3月期第3四半期	146,671	5.3	11,121	△7.0	7,810	△12.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	950 05	—
2020年3月期第3四半期	3,124 21	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注1)	単体自己資本比率 (国内基準)(注2)
	百万円	百万円	%	%
2021年3月期第3四半期	4,629,241	294,986	6.3	(速報値) 9.5
2020年3月期	4,346,385	281,191	6.4	10.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 294,986百万円 2020年3月期 281,191百万円

(注1) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(注2) 「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	200 00	—	200 00	400 00
2021年3月期	—	80 00	—		

※注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期第3Q	2,500,000株	2020年3月期	2,500,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期第3Q	－株	2020年3月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期第3Q	2,500,000株	2020年3月期第3Q	2,500,000株

1. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	730,493	605,968
コールローン	58,182	33,256
買入金銭債権	30,785	42,124
金銭の信託	50,972	84,695
有価証券	344,098	447,615
貸出金	2,160,267	2,348,681
外国為替	6,112	2,011
割賦売掛金	742,435	847,437
その他資産	182,588	183,255
有形固定資産	17,724	15,093
無形固定資産	9,636	9,072
繰延税金資産	6,934	5,183
支払承諾見返	9,328	9,078
貸倒引当金	△3,174	△4,235
資産の部合計	4,346,385	4,629,241
<b>負債の部</b>		
預金	3,779,021	4,016,587
コールマネー	1,088	—
借入金	20,000	30,000
外国為替	7	46
その他負債	233,837	257,049
賞与引当金	1,326	730
役員業績報酬引当金	62	46
睡眠預金払戻損失引当金	85	82
ポイント引当金	20,242	20,480
その他の引当金	194	151
支払承諾	9,328	9,078
負債の部合計	4,065,194	4,334,254
<b>純資産の部</b>		
資本金	51,250	51,250
資本剰余金	201,534	201,534
利益剰余金	36,784	38,459
株主資本合計	289,568	291,243
その他有価証券評価差額金	△8,377	3,742
評価・換算差額等合計	△8,377	3,742
純資産の部合計	281,191	294,986
負債及び純資産の部合計	4,346,385	4,629,241

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
経常収益	146,671	126,483
資金運用収益	73,009	68,003
(うち貸出金利息)	67,809	63,751
(うち有価証券利息配当金)	4,050	3,749
役務取引等収益	55,216	48,048
その他業務収益	15,255	7,159
その他経常収益	3,188	3,271
経常費用	135,549	122,021
資金調達費用	2,855	1,911
(うち預金利息)	2,635	1,724
役務取引等費用	59,541	54,034
その他業務費用	416	423
営業経費	72,218	64,280
その他経常費用	516	1,371
経常利益	11,121	4,461
特別利益	190	—
関係会社株式売却益	190	—
特別損失	367	115
固定資産処分損	160	65
減損損失	207	3
新型コロナウイルス対応による損失	—	46
税引前四半期純利益	10,944	4,345
法人税、住民税及び事業税	3,558	1,519
法人税等調整額	△424	451
法人税等合計	3,133	1,970
四半期純利益	7,810	2,375

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、2021年1月7日に緊急事態宣言が再度発令されました。当行の業績への影響は、現時点では限定的なものと仮定し、会計上の見積りおよび判断を行っております。

なお、現時点で入手可能な情報に基づき貸倒引当金等の会計上の見積りを行っておりますが、新型コロナウイルス感染症の収束がさらに長期化した場合、当期および翌期以降の損益に重要な影響を与える可能性があります。

2. 補足情報（参考）

前事業年度に、唯一の連結子会社であったイオン保険サービス株式会社の全株式を売却したため、当事業年度から四半期連結財務諸表を作成しておりません。

2021年3月期第3四半期 財務・業績の概況 補足資料

当行の2021年3月期 第3四半期（2020年4月1日から2020年12月31日）における四半期情報について、お知らせします。

1. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示（単体） （単位：百万円）

	2020年3月末	2020年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,148	2,239
危険債権	3,661	5,120
要管理債権	4,038	7,123
正常債権	2,175,852	2,354,631
合計	2,185,702	2,369,114

（注）上記は「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」に基づくものです。

2. 自己資本比率

単体自己資本比率（国内基準）

	2020年3月末	2020年12月末
単体自己資本比率	10.27%	9.53%

3. 時価のある有価証券の評価差額（単体） （単位：百万円）

	2020年3月末				2020年12月末			
	時価	評価差額	評価差額		時価	評価差額	評価差額	
			うち益	うち損			うち益	うち損
その他有価証券	365,579	△7,434	3,186	10,620	480,602	5,969	7,415	1,446
債券	78,183	372	518	146	101,143	336	452	115
その他	287,396	△7,806	2,667	10,474	379,459	5,632	6,963	1,330

（注）上記には、「買入金銭債権」が含まれております。

以 上